

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/03/20

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.62	0.01
JPY/THB	0.2261	0.0010
USD/JPY	148.69	-0.58
EUR/THB	36.65	-0.12
EUR/USD	1.0903	-0.0042
USD/CNH	7.231	0.003
SGD/THB	25.26	0.01
AUD/THB	21.38	-0.01
USD/INR	86.44	-0.13
USD Index	103.43	0.18

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.886	-0.030
10Y (THB)	2.104	-0.029
5Y (USD)	4.021	-0.053
10Y (USD)	4.243	-0.040

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,041.2	0.4
WTI (Oil)	67.16	0.26
Copper	9,987.5	83.0

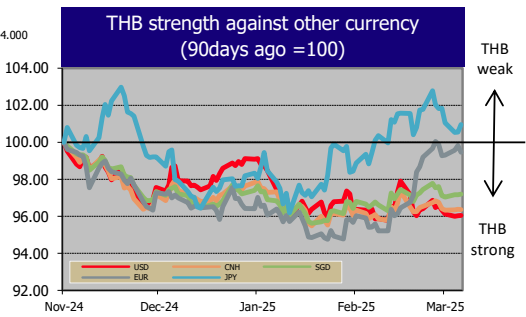
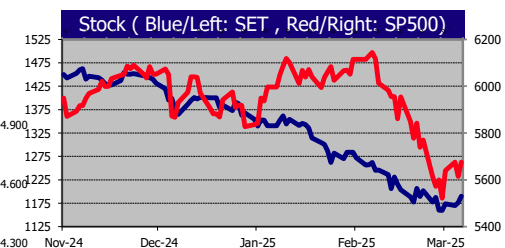
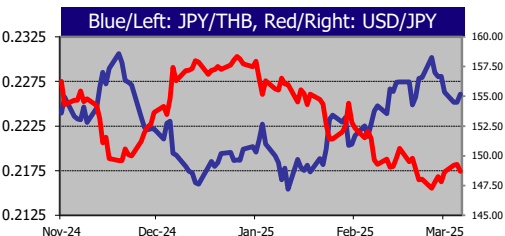
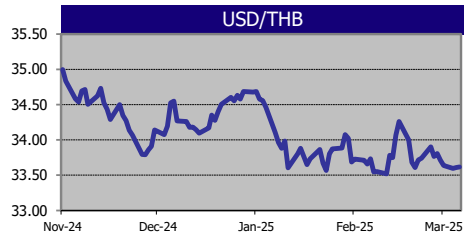
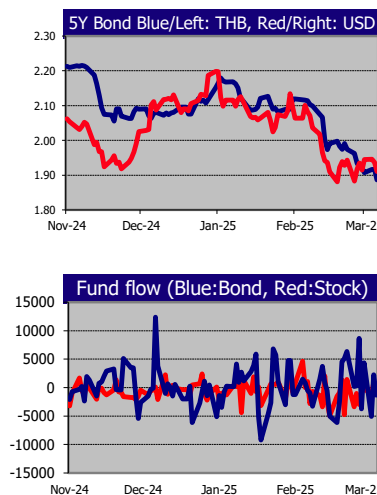
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,189.66	13.49
NIKKEI (JP)	37,751.88	-93.54
DOW (US)	41,964.63	383.32
S&P500 (US)	5,675.29	60.63
SHCOMP (CN)	3,426.43	-3.33
DAX(GER)	23,288.06	-92.64

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(708)	-1593.8
Bond net flow	(1,321)	-3565.4

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツはほぼ変わらず。33.62半ばの水準でスタート。FOMC控え、バンコク時間は同水準でもみ合い推移。NYオープン後、米金利や米株式相場の上昇を受け、一時ドル高に振れた。しかしその後、FRBが金利据え置きを発表し、パウエル議長が「不確実性が非常に高まっている」と指摘したことを受け、米金利低下とともに反落し、結局オープンとほぼ変わらず33.62レベルでクローズ。

●ドル円その他

昨日のドル円は下落。149円半ばの水準でスタート。日銀が政策金利の据え置きを決定したことで上下するも、予想通りであったため、値幅は限定的となった。その後、植田総裁の「米関税政策について不確定なところ大きい」との発言を受け、一時150円ちょうど付近まで上昇したが、すぐ下げに転じた。欧州時間に入ると、トルコリラの暴落を横目に、円とともにドルも買われた。NYオープン後、米金利や米株式相場の上昇がドル買いに拍車をかけて再度150円台に乗せる展開に。しかしその後、FRBの金利据え置き決定やパウエル議長の発言を受け、米金利低下とともに下落に転じ、148.69レベルでクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

昨日の日銀決定会合は事前予想通りの内容となり、発表時の相場への影響は限定的だったが、その後行われた植田総裁の記者会見ではタカハト両面の言及があり、同タイミングでトルコリラが政情不安で急落したことも相俟って円は乱高下した。ともあれ今回の決定会合の消化によって、市場の一部で燃っていた早期の追加利上げ観測は一旦落ち着いたので、今後の利上げペースについては、半年に1回程度という従前の見方が基本線になりそう。ただし、それは足元のように円安がピークアウトしていれば、という条件付きになるはずで、ここからの日銀の舵取りについては、先々の利上げを市場に織り込ませながらも、他方でそれが拙速だという印象を与えないようにする必要がある。いかに日銀が賃金と物価の動向をオントラックと評価しても、拙速との印象が円安を誘発した場合、次回5月会合での利上げも十分あり得ると考えておきたい。昨日はその後米国時間にFOMCが開催され、予想通りの金利据え置きが決定されたが、パウエルFRB議長より世界経済の不確実性が高まっているとの認識が示されたことで、その後の市場はドル金利低下、ドル売り地合いとなっている。各国ともに時間稼ぎの様相となりつつある中、次にどの国が動くかは相場を見通すうえでの今後のテーマの一つになりそう。本日は英国で中央銀行決定会合が開催されるが、こちらも現状維持が大方の予想となっている。(吉田)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.